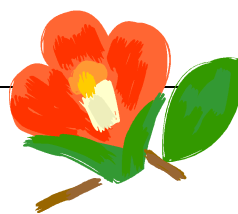


横須賀市立長浦小学校

学校便り

ながうら

小春12月号



平成28年(2016年)

11月22日(火)

発行 学校長 大西 正康

長浦小学校 学校教育目標

1. 自ら考え工夫する子
2. 思いやりのある子
3. 礼儀正しく元気な子

コスモスの 重なりおうて 色なせり

(沢田 早苗)

写真は、10月末に青空学級の宿泊学習で、子どもたちと長井のソレイユの丘を訪れた際の秋空とコスモス畑です。コスモスの花が、風に揺れ・まさに、重なりおうて色なせり・その向こうに秋空が広がり、さらにその彼方には相模湾が広がっている素晴らしい景色でした・



・現在は平和の象徴のような施設となり、子どもたちの楽しそうな歓声が響いています。しかし、この地は太平洋戦争末期に、米軍の本土上陸に備えた飛行場(横須賀第二飛行場)だったという歴史があります。(実戦には参加せず。)海に向かって作られた滑走路からは、相模湾からの風を受け、航空機も離陸しやすかったとのこと。この隣の黒崎・初声にも、別な飛行場(横須賀第三飛行場)が建設中だったそうです。ここ三浦台地は、天然の航空母艦だったのかもしれませんが。その名残か、この周辺を歩くと異様なほど真っ直ぐな道路があることに気がつきます。

コスモス揺れるこの平和な空間が、もう二度と特攻機を発進させる基地にならないことを願わずにはられませんでした・

学校内外日誌

① たてわりお弁当給食 10月24日(月)

秋晴れの下、たてわり班ごとに集まり、お弁当給食を食べました。特に芝生の低学年広場では、車座になって美味しそうに食べる姿が印象的でした。



② 青空級合同宿泊学習 10月28日・29日 三浦ふれあいの村

近隣7校の特別支援学級児童が合同で、宿泊学習を行いました。本校も、児童7名が参加し、充実した時を過ごしてきました。1日目は雨でとても寒かったのですが、子どもたちは全く平気で、元気に活躍していました。今年もまた、子どもたち一人ひとりの大きな成長を感じ、とても嬉しく思いました。



③ PTA潮風祭 11月5日(土) 本校中庭



潮風委員の皆さんが、相当以前から、入念かつ緻密な計画準備をされていた努力に報いるかのような好天気の下、潮風祭は開催されました。イベントもとても楽しかったですね。



潮風委員・P運営委員・おやじくじらの皆様、大変お疲れ様でした。

④ ありがとう くじら見守り隊の皆様! 11月14日(月)

月2回地域のパトロール活動をしていただいている『くじら見守り隊』の発足5周年の記念式が、本校多目的ホールにて、土師隊長を始めとする関係の皆様にお集まりいただき行われました。

お陰様で、本校周辺では大きな不審者事案は発生しておらず、『見守り隊』の着実なパトロール活動が、大きな抑止力となっていると思われま



これは誠にありがたいことで、安心安全な学校づくりには勿論のこと、平和な街づくりにも繋がっていると確信します。

⑤ 『学校図書館』 研究発表会 11月11日(金)

本校教職員が4年前から取り組んできた『学校図書館の活用』研究の発表会が、90名近い参会者を得て行われました。これは子どもたちに、まず本を好きになってもらい、そして学習の場としての図書館をいかに有効に活用していくかを狙いとした研究でした。



1・3・5年生が、公開授業を行いました。参会の先生方(他校教職員)からは、学校図書館(本校では、ブックジラ図書館)の整った環境の様子や図書や資料の正しい利用の仕方が身につけてきている本校児童への賛辞をたくさんいただきました。本校教職員の4年間に渡る地道な努力が、少しずつ実を結びつつあるのを感じました。また図書ボラ・お話会の方々を始め、保護者の皆様方にも応援いただいたお陰だと思えます。誠にありがとうございました。

読書は、すべての学びの基盤です。これからもたくさんのお本を読み、心を耕し、また多くのことを学び取っていける人に成長して行ってほしいと願っています。



*ご家庭で、読書等についてお子様に何らかの変化、向上が感じられることがありましたら、教えていただければ幸いです。

*上の写真は、芝生に舞い降りたブックジラくん!?

⑥ 図工展 11月16日(水)～22日(火)

本校の《学校へ行こう週間》に合わせて、授業参観・懇談会と共に、図工展が開催されました。全校児童の作品が一堂に会すると、なかなか見応えがある作品展になりました。多くの皆様にご来校いただきありがとうございました。



《 12月 主な予定 》



* 23日(金) 天皇誕生日 * 25日(日) クリスマス * 31日(土) 大晦日

・ 2日(金)	・ 児童ボール大会
・ 3日(土)	・ PTA北郷合同研修会<田浦小>
・ 5日(月)	・ 朝会
・ 6日(火)	・ 自転車安全教室<5年>・代表委員会
・ 8日(木)	・ クラブ活動
・ 12日(月)	・ 個人面談(～16日)
・ 15日(木)	・ 読み聞かせ集会・就学時健診
・ 20日(火)	・ 学習発表会
・ 22日(木)	・ 朝会・給食終了
・ 23日(金)	・ 冬休み(～1月9日)



校長室より

— あと1ミリの努力 —

自慢じゃあないが、私は堅い。顔はカタイ、頭もカタイ。そしてもちろん体は、ガチガチだ。このままでは、将来、転倒→骨折→車いす→寝た切り→・・・、というコースが目に見えているので、『ここいらで、何とかしなければ!』と思い立った心の目に映ったのが、『ベターッと開脚』と



という本である。副題に『どんなに体がかたい人でも・・・』とあるのが、実にいい。『本当だろうか?!』妙に挑戦的な気持ちにさせられる。

すぐに本屋さんで求め、自宅で早速開始したのは、今から相当前だ。いやはや痛い。痛くないの。タオル・ストレッチがそもそもキツイ。膝の裏を中心に足裏を伸ばすと、痛気持ち良いなんて感じではなく、独特のいやあな感じの痛みが走る。しかし、ここは我慢のしどころ。半世紀以上、縮こまったままでじっと眠っていた所を、急に起こされてぐいぐい引っ張られているわけだから、ちょっとやそっとで伸びるわけがない。

4週間どころか、こりゃ相当な長期戦だな、と覚悟する。毎晩学校から帰り、夕飯後にごそごそと始める。ロングプレスをやった時にゃあ、プール指導中にやり、子どもたちに笑われてお仕舞いになった。が、今度は何とか続いている。でも大股開きになってヒーヒー呻いている校長の姿なんぞ想像もしたくないな、などと諦め気分になってきた時に読んだあるシンクロコーチの本に、いいことが書いてあった。『・・・例えば、いきなり垂直跳びで10cm高く跳びなさい、と言ってもそれは無理です。けれども、今日は昨日より1ミリだけ高く跳びなさいと言われてたら、それなら跳べるでしょう。毎日1ミリずつ進化する。1歩ずつ前に行く。この小さな努力が大切なのです。』・・・ああ、何と良いアドバイスをしてくださったのでしょうか。その通り、**坦々と、坦々と歩もう、一歩ずつ!**

さて各々方、何歳になっても物事は諦めてはいけない。何事も、思い立ったが吉日、ですよ!